

2025 年度 授業計画(シラバス)

学 科	理学療法士学科	科 目 区 分	専門分野	授業の方法	実習
科 目 名	地域リハビリテーション実習	必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	40 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	夜間部2年	学 期	後期	教室名	
担 当 教 員	河野 孝範				
実務経験と その関連資格	理学療法士として急性期病院にて急性期リハに従事。その後診療所にて地域リハビリテーションとして訪問リハビリと外来リハビリ、通所リハビリを経験する。2000年に介護支援専門員資格を取得し、介護支援専門員として居宅介護支援業務も兼任する。現在、地域包括ケア推進リーダーと介護予防推進リーダーを取得し、地域貢献活動として地域の介護予防・認知症予防活動に従事している。				
《授業科目における学習内容》					
訪問リハビリテーションや通所リハビリテーションを実施している医療機関での、地域リハビリテーションに関する理学療法業務を見学する実習を行う。					
《成績評価の方法と基準》					
地域リハビリテーション実習5日間の課題遂行、実習指導者からの指導内容、学校での実習報告会を総合的に評価する。					
《使用教材(教科書)及び参考図書》					
学校配布資料 等					
《授業外における学習方法》					
学んだこと経験できたことを、ディリーノートに記録する。 地域貢献活動ボランティアに参加する。					
《履修に当たっての留意点》					
地域リハビリテーション実習に対して学生同士でお互い十分準備を行うこと。					
授業の方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容	
第1回	授業を通じての到達目標	学外実習施設にて地域リハビリテーションを学ぶ			
	各コマにおける授業予定	1日目(8時間)の実習を遂行する			
第2回	授業を通じての到達目標	学外実習施設にて地域リハビリテーションを学ぶ			
	各コマにおける授業予定	2日目(8時間)の実習を遂行する			
第3回	授業を通じての到達目標	学外実習施設にて地域リハビリテーションを学ぶ			
	各コマにおける授業予定	3日目(8時間)の実習を遂行する			
第4回	授業を通じての到達目標	学外実習施設にて地域リハビリテーションを学ぶ			
	各コマにおける授業予定	4日目(8時間)の実習を遂行する			
第5回	授業を通じての到達目標	学外実習施設にて地域リハビリテーションを学ぶ			
	各コマにおける授業予定	5日目(8時間)の実習を遂行する			

授業の方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第 6 回	授業を通じての到達目標			
	各コマにおける授業予定			
第 7 回	授業を通じての到達目標			
	各コマにおける授業予定			
第 8 回	授業を通じての到達目標			
	各コマにおける授業予定			
第 9 回	授業を通じての到達目標			
	各コマにおける授業予定			
第 1 0 回	授業を通じての到達目標			
	各コマにおける授業予定			
第 1 1 回	授業を通じての到達目標			
	各コマにおける授業予定			
第 1 2 回	授業を通じての到達目標			
	各コマにおける授業予定			
第 1 3 回	授業を通じての到達目標			
	各コマにおける授業予定			
第 1 4 回	授業を通じての到達目標			
	各コマにおける授業予定			
第 1 5 回	授業を通じての到達目標			
	各コマにおける授業予定			